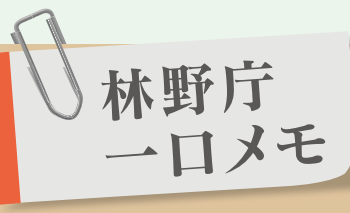


林野庁 プレスリリース

3月1日	<2011 国際森林年関連事業>「葉っぱのフレディ」の「国際森林年子ども大使」就任について
3月1日	<2011 国際森林年関連事業>国際森林映画祭を活用した自主上映会の実施方法について
3月7日	平成23年第5回「みどりの学術賞」受賞者の決定について
3月14日	「『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議(仮称)」の開催について
3月15日	「『東北地方太平洋沖地震』災害復旧木材確保対策連絡会議」の結果について
3月17日	平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害と対応～緊急支援物資(木炭等)の供給について～
3月22日	平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害と対応～東北地方太平洋沖地震復旧復興に向けた合板需給情報交換会の開催について～
3月23日	平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害と対応～「東北地方太平洋沖地震復旧復興に向けた合板需給情報交換会」の結果について～
3月24日	平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害と対応～緊急支援物資(木炭等)の供給について(3月24日現在)～
3月25日	「林政審議会」の開催及び一般傍聴について
3月28日	平成23年(2011)東北地方太平洋沖地震の被害と対応～国産材(合板用材等)の安定供給の推進について～
3月29日	「森林資源の循環利用に関する意識・意向調査」及び「林業経営に関する意向調査」の結果について
3月29日	森林農地整備センター(旧緑資源機構)の入札監視のための委員会の開催について
3月30日	2010年木材輸入実績
3月31日	「平成21年度 林業機械保有状況調査結果」の概要について



子ども大使 20名の皆さん

「国際森林年 子ども大使」を任命!

3月8日、鹿野道彦農林水産大臣は、ミュージカル「葉っぱのフレディ」の子役20名を「国際森林年子ども大使」に任命しました。

任命された20名は「青い地球が青いままで、緑のいのちが緑のままで元気に生き続けますように。国際森林年、子ども大使頑張ります!」と声を合わせ決意を宣言し、劇中で歌われている「きみはともだち」を鹿野大臣にプレゼントしました。

今後、大使たちはミュージカルや国際森林年行事を通じて森林の重要性を訴えていきます。

さっそく翌日には、観光庁主催「魅力ある日本のおみやげコンテスト2011」の表彰式で歌と踊りを披露し、式を盛り上げました。



鹿野大臣から任命状の授与

国際森林年記念シリーズ④ 「森の映画」

平成14年から始まった「森の“聞き書き甲子園”」。100人の高校生が100人の森の名手・名人を訪ね、その技と人生を聞き書きする。そのドキュメントが映画『森聞き』になりました。



山づくりのプロ、ブリ縄を使うスギの種採り名人、焼き畑名人……。70、80代後半世代の名人と半世紀以上も離れた10代が「森」を通してつながる映画です。

3月から4月にかけて東京、鹿児島で上映。入館者の中には6回も7回も観に来る人もいるとのこと。東京では、4月23日から5月6日までのアンコール上映(ポレポレ東中野)が決まりました。名古屋、宮崎でも5月からロードショーの予定。詳しくは、こちらのホームページアドレスをご覧ください。

<http://www.asia-documentary.com/morikiki/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。